

■盤珪永琢 禅僧(臨濟宗)。最初の日本式の禅寺はじめ多くの寺を開創、難解な禅を庶民に理解できる禅へ脱皮させた。
ばんけいえいたく
元和大殉教・1622＝ 播磨国揖西郡浜田村で、代々阿波の儒者で藩医だったが浪人して備中に移り菅原家を継いだ三好道節の三男に生まれる。
徳川家光將軍1623＝ 1歳：

糸割符拡大・1631＝ 9歳：
徳川秀忠没・1632＝10歳：父が死去。
鎖国令始・・・1633＝11歳：兄に命じられ、儒者について「大学」を学ぶが、疑問が生じてやめる。

参勤交代始・1635＝13歳：不動明王に白業したり、観世音に黙祷したりした。

東照宮完成・1636＝15歳：円融寺の僧が弟子にしようとしたが、断る。
島原の乱終・1638＝16歳： 赤穂郡随鳴寺の雲甫について得度。

寛永飢饉始・1640＝18歳：
家光鎖国完成1641＝19歳： 随鳴寺を去って、諸国を遍歴して修行。

明滅亡・・・1644＝22歳： 悟りを得ず、雲甫のもとに戻った後、
親友の援助で草庵を構え、苦行すること3年、
・・・1647＝25歳： 瀕死の病の中で、省悟し、健康も取り戻す。
市中諸法度・1648＝26歳： 行脚の旅に出て諸僧を訪ねたが、悟りを証拠だててくれる人はなく、失望して赤穂に戻る。
慶安御触書・1649＝27歳：

徳川家光没・1651＝29歳： 長崎に明から道者超元が来たことを知り、崇福寺に訪ねて修行。
承応事件・・・1652＝30歳： ついに大悟した。故郷にもどり、
野郎歌舞伎始1653＝31歳： 美濃玉竜庵に移る。雲甫が示寂、その遺囑で、
新利根川完成1654＝32歳： 雲甫の師である備前三友寺の牧翁を訪ね、その折陽明学徒を論破。

明暦の大火 1657＝35歳： 牧翁の法を継ぐ。
人身売買禁止1658＝36歳：
朱舜水帰化・1659＝37歳： *伊予大洲城主が盤珪のために庵を建てた如心寺に入り、盤珪と号するようになる。

清帝国始・・・1661＝39歳： かの親友が郷里網干に龍門寺を建ててくれる。最初の日本式の禅寺である。

・・・1664＝42歳： 長年の無理がたたって療養。

酒井忠清大老1666＝44歳：
入鉄砲出女令1667＝45歳：

ジャクシャインの乱 1669＝47歳： 伊予大洲に如法寺を創建。

東南海運確立1672＝50歳： *勅を奉じて、妙心寺住持となる。紫衣を賜るが返上。

・・・1676＝54歳：

藤十郎登場・1678＝56歳： 江戸麻布に光林寺を開創。

徳川綱吉將軍1680＝58歳： 母が死去。
天下一禁止・1681＝59歳： *妙心寺住持を退いてのちは、竜門寺を拠点にし、また各地を遍歴した。
この頃から、在家の人びとのためにも説法。

堀田正俊暗殺1684＝62歳：
出世景清初演1685＝63歳：

日本永代蔵・1688＝66歳： 最も期待していた弟子に先立たれる。

湯島聖堂・・・1690＝68歳： 仏智弘済禅師の号を賜る。

奥の細道・・・1693＝71歳： 没した。
多くの庶民帰依者のほか、平戸藩主松浦鎮信、大洲藩主加藤泰興、丸亀藩主京極高豊も盤珪の禅に傾倒し厚く保護した。盤珪が各地に開創した寺、またその法嗣が開山に仰いだ寺は、世に盤珪寺といわれ、100余カ寺に及んだ。白隠と並んで、難解な禅を庶民に理解できる禅へ脱皮させた功績は大きい。